



2020年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社ウチヤマホールディングス

代表者名 代表取締役社長 内山文治

(コード番号：6059、東証第一部)

問合せ先 専務取締役経営企画室長 山本武博

(TEL. 093-551-0002)

### 特別損失の計上及び2020年3月期連結業績予想との差異に関するお知らせ

2019年5月10日に公表いたしました2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失(減損損失)の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社子会社において、主に採算性が悪化しているカラオケ店舗、飲食店舗等の固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、減損処理を行うことが妥当であると判断し、減損損失1,078百万円を特別損失に計上いたしました。

##### 2. 2020年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,873	1,909	1,899	1,244	64.38
今回の実績値(B)	30,295	1,075	1,321	2	0.14
増減額(B-A)	△578	△833	△577	△1,241	
増減率(%)	△1.9	△43.7	△30.4	△99.8	
(参考)前期実績 (2019年3月期)	27,209	1,025	1,326	1,102	57.02

### 3. 差異が生じた理由

カラオケ事業及び飲食事業において、主に消費税増税以降の個人消費低迷が想定を上回り集客数が見込みに達しなかったことに加えて、当連結会計年度の終盤には世界中に拡大している新型コロナウイルス感染症の影響により外出及びイベントの自粛が広がったため、集客が大幅に落ち込んだことなどから売上高が予想を下回りました。そのため、原材料並びに労務費等のコスト低減策を講じて参りましたが、売上高減少分を補うまでには至りませんでした。また、介護事業において、当初計画した介護人員を確保することが出来なかったため、派遣人材で補うなどした結果、派遣人件費が予定を上回ることとなりました。それらの結果、営業利益、経常利益共に計画を下回る実績値となりました。

また、一部カラオケ店舗、居酒屋店舗等において減損損失1,078百万円を計上したことなどにより特別損失は1,089百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は計画を下回ることとなりました。

以 上